

本調査は、小規模事業者の皆様の事業活動支援の一環として、市内5業種120社の小規模事業者等を対象とした景況並びに経済動向等の調査を4半期毎に実施し、集計分析を行っております。

2021年7月から9月の調査結果がまとまりましたのでご報告させていただきます。

【調査期間】2021年7月～9月

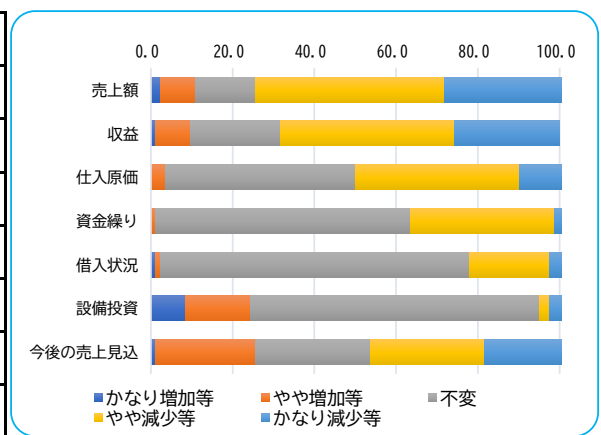
【調査方法】建設業・小売業・卸売業・製造業・観光サービス業の5業種、合計120社を対象にアンケートを実施。  
(回答企業数83社、回答率69.2%)

【D I 値の算出方法】①かなり増加等=1、②やや増加等=0.5、③不変=0、④やや減少=▲0.5、⑤かなり減少=▲1とし、  
(①+②) / 全体数 × 100 - (④+⑤) / 全体数 × 100 で D I を算出する。

※選択肢の目安：「かなり」=20%以上、「やや」=5～20%未満、「不変」=0～5%未満

問1 今期の貴社の状況は、昨年と同じ時期と比較してどうですか。また、今後の見通しはどうですか。

全体		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額	増加	2	7	12	38	24	減少	▲45.2
収益	増加	1	7	18	35	21	減少	▲41.5
仕入原価	低下	0	3	38	33	9	上昇	▲28.9
資金繰り	好転	0	1	51	29	2	悪化	▲19.3
借入状況	減少	1	1	62	16	3	増加	▲11.4
設備投資	増加	7	13	58	2	3	減少	11.4
今後の売上見込	増加	1	20	23	23	16	減少	▲19.9



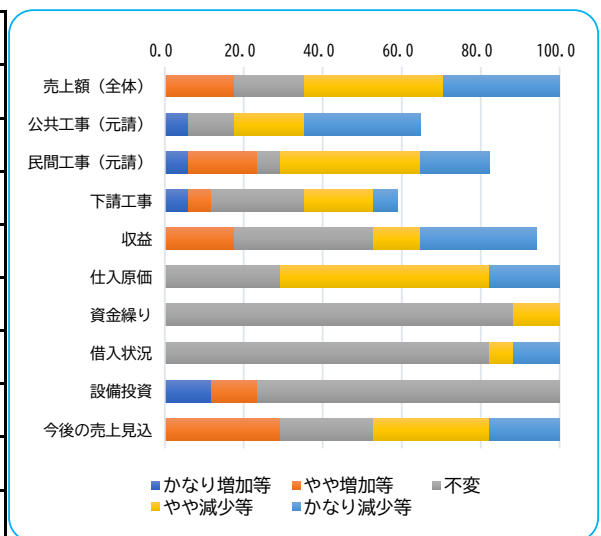
2021年7月から9月におけるDI値は、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が出された影響等から売上額、収益は前年同期と比較していずれの業種もマイナスとなっている。特に売上額（全体）で小売業▲57.9ポイント、観光サービス業▲71.9ポイントと大幅な減少が続き、かなり減少と回答した企業の中には50%以上減少の企業が10社あり、業種によっては100%減少の企業もあった。

仕入原価については、42社がやや上昇、かなり上昇と回答され、前年同期、前回調査時（3月から6月）と比較して仕入れ価格が上昇し、現在直面している問題点においても48%の企業が仕入れ価格の上昇と回答してる。

資金繰りについては、やや悪化、かなり悪化と回答した企業が31社あり、前回調査時（24社）より増加した。

今後の売上見込については、▲19.9ポイントとなっており、前年同期と比較してやや減少、かなり減少と回答のあった企業は16社減少したが、小売業、観光サービス業はいずれも増加している。

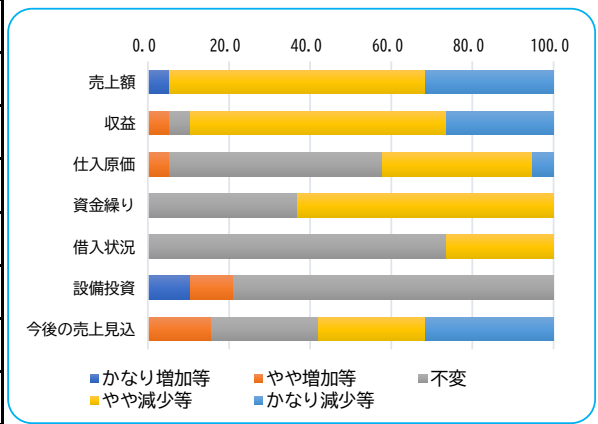
建設業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額（全体）	増加	0	3	3	6	5	減少	▲38.2
公共工事（元請）	増加	1	0	2	3	5	減少	▲50.0
民間工事（元請）	増加	1	3	1	6	3	減少	▲25.0
下請工事	増加	1	1	4	3	1	減少	▲10.0
収益	増加	0	3	6	2	5	減少	▲28.1
仕入原価	低下	0	0	5	9	3	上昇	▲44.1
資金繰り	好転	0	0	15	2	0	悪化	▲5.9
借入状況	減少	0	0	14	1	2	増加	▲14.7
設備投資	増加	2	2	13	0	0	減少	17.6
今後の売上見込	増加	0	5	4	5	3	減少	▲17.6



\*公共工事なし6件、民間工事なし3件、下請工事なし7件

建設業においては、全体の売上額がDI値▲38.2ポイントと減少しており、かなり減少と回答した企業の中には40%、60%の減少企業もあった。また、元請工事は公共工事、民間工事とも40%、80%減少と回答した企業があったにも関わらず、前回調査（3月から6月）と比較して若干改善している。今後の売上見込については、▲17.6ポイントと前回調査時（▲36.1ポイント）と比較して18.5ポイント改善している。

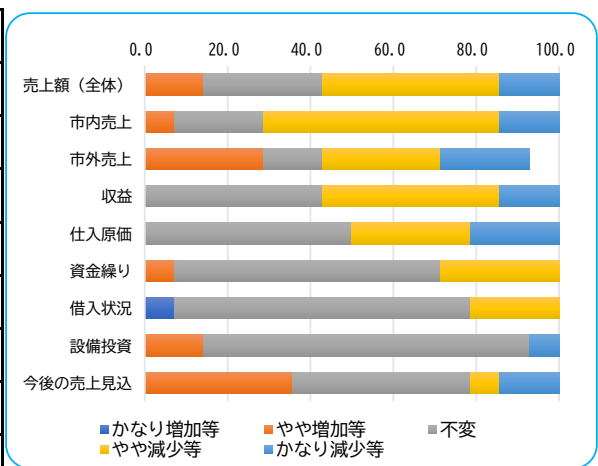
小売業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額	増加	1	0	0	12	6	減少	▲ 57.9
収益	増加	0	1	1	12	5	減少	▲ 55.3
仕入原価	低下	0	1	10	7	1	上昇	▲ 21.1
資金繰り	好転	0	0	7	12	0	悪化	▲ 31.6
借入状況	減少	0	0	14	5	0	増加	▲ 13.2
設備投資	増加	2	2	15	0	0	減少	15.8
今後の売上見込	増加	0	3	5	5	6	減少	▲ 36.8



小売業においては、全ての項目において前回調査時（3月から6月）よりDI値のマイナスが増加しており、売上額、収益については▲57.9ポイント、▲55.3ポイントと以前にも増して厳しい状況となっている。売上額ではかなり減少と回答された企業の中には、50%、70%減少と回答した企業もあった。また、今後の売上見込についても▲36.8ポイントと前回調査時（▲35.7ポイント）と比較して1.1ポイント悪化している。

\*最近の売れ筋傾向等：・固定客＝常連（地域の方）といわれる方は少なくなっている。転売のための在庫確認等の問い合わせが多くなっている。  
・7月8月は来客が少なく、9月は少し増えた。

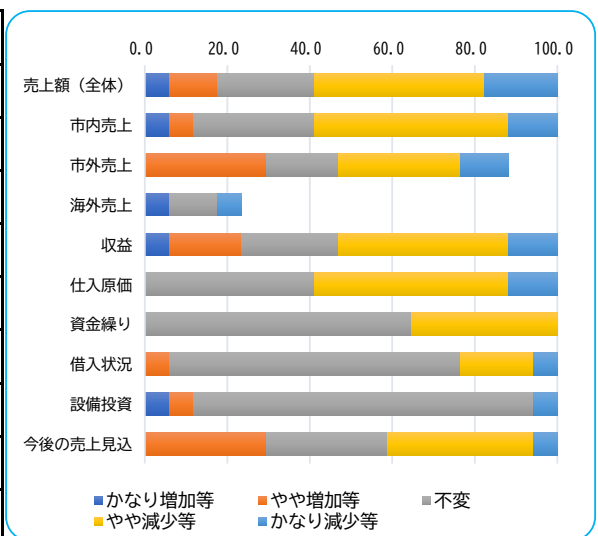
卸売業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額（全体）	増加	0	2	4	6	2	減少	▲ 28.6
市内売上	増加	0	1	3	8	2	減少	▲ 39.3
市外売上	増加	0	4	2	4	3	減少	▲ 23.1
収益	増加	0	0	6	6	2	減少	▲ 35.7
仕入原価	低下	0	0	7	4	3	上昇	▲ 35.7
資金繰り	好転	0	1	9	4	0	悪化	▲ 10.7
借入状況	減少	1	0	10	3	0	増加	▲ 3.6
設備投資	増加	0	2	11	0	1	減少	0.0
今後の売上見込	増加	0	5	6	1	2	減少	0.0



\*市外売上なし1件

卸売業においては、売上額（全体）DI値▲28.6ポイントと前回調査時（▲50.0ポイント）と比較して21.4ポイント改善しており、市内売上、市外売上についてもそれぞれ14ポイント、19.8ポイント改善している。しかしながら、かなり減少と回答した企業の中には30%から50%以上減少と回答する企業もあった。また、仕入原価についても▲35.7ポイントと前回調査時（▲25.0ポイント）と比較し厳しい状況となっている。今後の売上見込については、やや増加と回答した企業がやや減少、かなり減少と回答した企業を上回った。

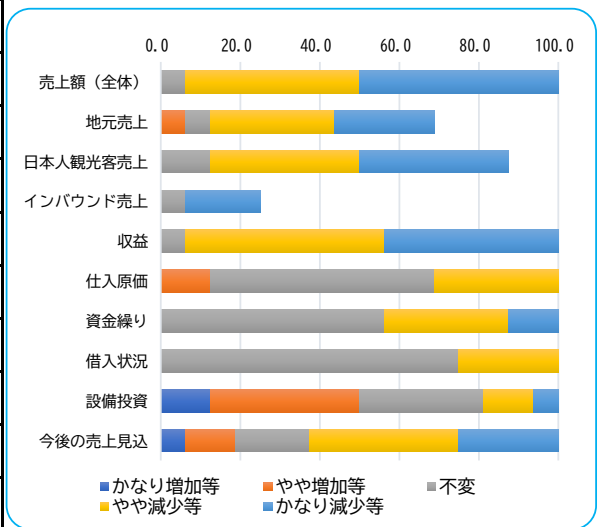
製造業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額（全体）	増加	1	2	4	7	3	減少	▲ 26.5
市内売上	増加	1	1	5	8	2	減少	▲ 26.5
市外売上	増加	0	5	3	5	2	減少	▲ 13.3
海外売上	増加	1	0	2	0	1	減少	0.0
収益	増加	1	3	4	7	2	減少	▲ 17.6
仕入原価	低下	0	0	7	8	2	上昇	▲ 35.3
資金繰り	好転	0	0	11	6	0	悪化	▲ 17.6
借入状況	減少	0	1	12	3	1	増加	▲ 11.8
設備投資	増加	1	1	14	0	1	減少	2.9
今後の売上見込	増加	0	5	5	6	1	減少	▲ 8.8



\*市外売上なし2件、海外売上なし13件

製造業においては、売上額（全体）DI値▲26.5ポイントと前回調査時（▲44.4ポイント）と比較して17.9ポイント改善し、市内売上、市外売上についてもそれぞれ26.3ポイント、33.8ポイント改善しているが、かなり減少の中には30%以上減少と回答した企業もあった。また収益29.6ポイント、今後の売上見込27.3ポイントとそれぞれ改善しているが、資金繰りについては9.3ポイント悪化している。

観光サービス業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額（全体）	増加	0	0	1	7	8	減少	▲71.9
地元売上	増加	0	1	1	5	4	減少	▲54.5
日本人観光客売上	増加	0	0	2	6	6	減少	▲64.3
インバウンド売上	増加	0	0	1	0	3	減少	▲75.0
収益	増加	0	0	1	8	7	減少	▲68.8
仕入原価	低下	0	2	9	5	0	上昇	▲9.4
資金繰り	好転	0	0	9	5	2	悪化	▲28.1
借入状況	減少	0	0	12	4	0	増加	▲12.5
設備投資	増加	2	6	5	2	1	減少	18.8
今後の売上見込	増加	1	2	3	6	4	減少	▲31.3



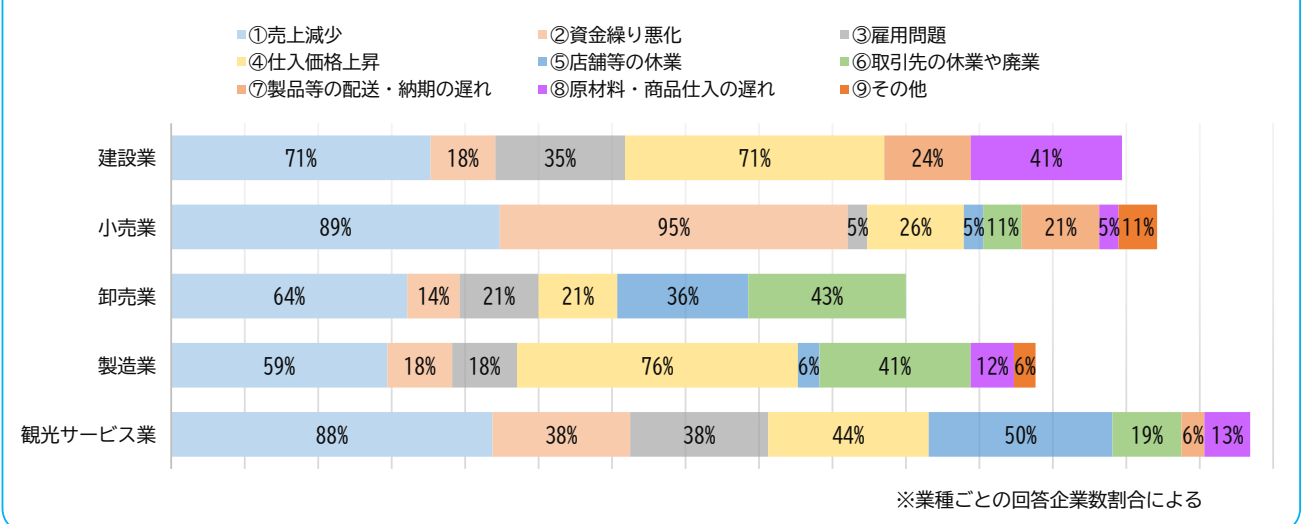
\*地元売上なし5件、日本人観光客売上なし2件、インバウンド売上なし12件

観光サービス業においては、全般で依然厳しい状況となっており、売上額（全体）DI値▲71.9ポイントも前回調査時（▲60.0ポイント）と比較して11.9ポイント悪化している。日本人観光客売上は▲64.3ポイント、インバウンド売上は▲75ポイントと悪化しており、緊急事態宣言等の影響により厳しい状況が続いている。地元売上、日本人観光客売上、インバウンド売上を含む売上全般で、かなり減少と回答のあった企業の中で、50%から100%の減少と回答した企業が8社あった。また、今後の売上見込についても10社がやや減少、かなり減少と回答し、今後もコロナウイルスによる影響を危惧される企業が多いことが伺える。

## 問2 現在直面している経営上の問題点（コロナウイルス感染症含む）についてお答えください。（複数選択可）

	建設業	小売業	卸売業	製造業	観光サービス業	合計	
①売上減少	12	17	9	10	14	62	75%
②資金繰り悪化	3	18	2	3	6	32	39%
③雇用問題	6	1	3	3	6	19	23%
④仕入価格上昇	12	5	3	13	7	40	48%
⑤店舗等の休業		1	5	1	8	15	18%
⑥取引先の休業や廃業		2	6	7	3	18	22%
⑦製品等の配送・納期の遅れ	4	4			1	9	11%
⑧原材料・商品仕入の遅れ	7	1		2	2	12	14%
⑨その他		2		1		3	4%

### 現在直面している経営上の問題点



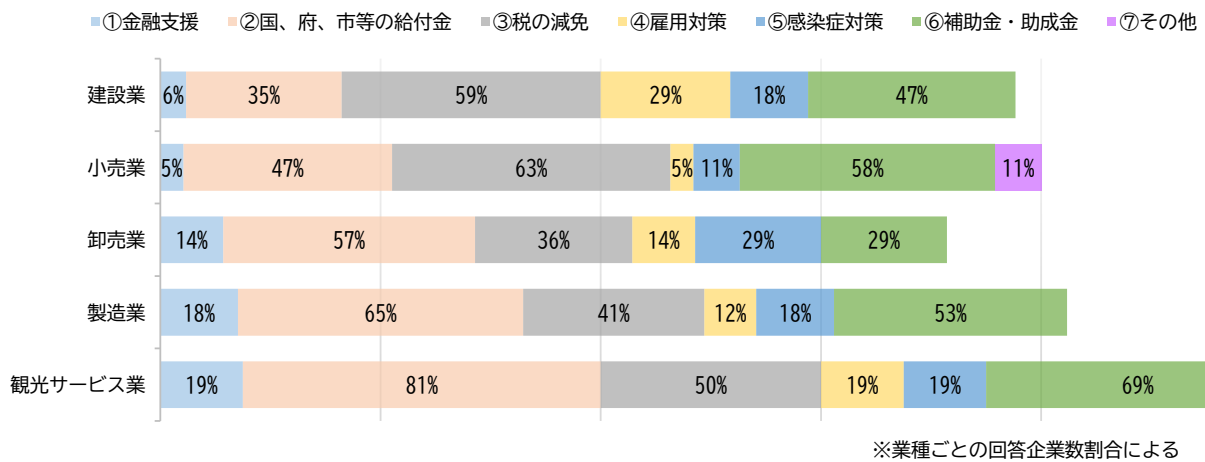
※業種ごとの回答企業数割合による

\*その他 《小売業》仕入運賃が上がっている ・ 客数増加のための施策  
《製造業》卸売以外の直売（イベント催事など）が全くないので、この先も不安でしかない  
卸売は年末がステイホームの可能性があるので、宣言明け後の10月、11月に前倒してする予定

問3 今後、求められる施策や支援策について教えてください。(複数選択可)

	建設業	小売業	卸売業	製造業	観光サービス業	合計	
①金融支援	1	1	2	3	3	10	12%
②国、府、市等の給付金	6	9	8	11	13	47	57%
③税の減免	10	12	5	7	8	42	51%
④雇用対策	5	1	2	2	3	13	16%
⑤感染症対策	3	2	4	3	3	15	18%
⑥補助金・助成金	8	11	4	9	11	43	52%
⑦その他		2				2	2%

今後、求められる施策や支援策



\*その他：《小売業》コロナを普通の病気に ・50%や30%減少でなくても助成金を出してほしい  
 《卸売業》先が見通せた中での売上増加ではない為、この先は不安です。

ご協力頂きました事業所の皆さま、お忙しい中ありがとうございました。